



平成26年10月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年9月4日

上場取引所 東

上場会社名 巴工業株式会社

コード番号 6309 URL <http://www.tomo-e.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 塩野 昇

問合せ先責任者 (役職名) 経理担当取締役

(氏名) 松本 光央

TEL 03-5435-6512

四半期報告書提出予定日 平成26年9月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年10月期第3四半期の連結業績(平成25年11月1日～平成26年7月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年10月期第3四半期	29,307	5.0	773	△14.1	1,009	△0.6	733	25.1
25年10月期第3四半期	27,918	△9.0	900	△44.3	1,015	△41.6	585	△47.4

(注) 包括利益 26年10月期第3四半期 836百万円 (△28.5%) 25年10月期第3四半期 1,169百万円 (4.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年10月期第3四半期	73.47	—
25年10月期第3四半期	58.72	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年10月期第3四半期	31,985	23,513	73.5
25年10月期	33,477	23,575	69.8

(参考) 自己資本 26年10月期第3四半期 23,513百万円 25年10月期 23,353百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年10月期	—	0.00	—	45.00	45.00
26年10月期	—	22.50	—	—	—
26年10月期(予想)	—	—	—	22.50	45.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年10月期の連結業績予想(平成25年11月1日～平成26年10月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	40,900	7.1	1,630	7.5	1,840	9.5	1,200	42.7	120.26

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年10月期3Q	10,533,200 株	25年10月期	10,533,200 株
② 期末自己株式数	26年10月期3Q	554,667 株	25年10月期	554,592 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年10月期3Q	9,978,577 株	25年10月期3Q	9,978,614 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。尚、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において、当社が入手している情報および合理的であると判断する前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

尚、業績予想に関する事項は、四半期決算短信(添付資料)3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報.....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報.....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報.....	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報.....	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項.....	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動.....	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用.....	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示.....	4
3. 四半期連結財務諸表.....	5
(1) 四半期連結貸借対照表.....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書.....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書.....	9
(4) 継続企業の前提に関する注記.....	11
(5) セグメント情報.....	11
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記.....	11
4. (補足情報) 海外売上高.....	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

【全体業績】

当第3四半期連結累計期間のわが国経済は、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動による影響がみられたものの、経済・金融政策などの効果を背景に、企業業績の改善や設備投資の持ち直しなど、景気は緩やかな回復基調が続いております。一方、海外においては、米国経済の回復が続く中、欧州の景気減速懸念や中国をはじめとする新興国経済の成長に鈍化が見られるなど、依然として不透明な情勢が続いております。

このような状況の中、機械製造販売事業におきましては、国内官需向けの販売は堅調に推移しましたが、そのほか国内民需向けや海外向けの販売は総じて低調でありました。化学工業製品販売事業におきましては、合成樹脂分野の国内販売は低調でありましたが、化成品分野、機能材料分野、電子材料分野、工業材料分野などの販売が堅調に推移しました。利益面につきましては、機械製造販売事業では減益となった一方で、化学工業製品販売事業では増収を要因として増益となりました。また、非連結子会社からの配当収入や深圳コンパウンド事業の完全子会社化に係わる少数株主持分の取得に伴う特別利益の計上がありました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は前年同期比5.0%増の29,307百万円、営業利益は前年同期比14.1%減の773百万円、経常利益は前年同期比0.6%減の1,009百万円、四半期純利益は前年同期比25.1%増の733百万円となりました。

【セグメント別業績】

(機械製造販売事業)

機械製造販売事業では、国内官需向けの売上は堅調に推移しましたが、国内民需向けのほか北米や中国など海外向けの機械、部品・修理の売上が総じて低調であったことから、当四半期連結累計期間の売上高は前年同期に比べ3.8%減少し6,487百万円となりました。

利益面につきましては、事業全体の売上が減少したことや海外向け機械および部品・修理の売上において前年同期に比べ収益性の低い案件が計上されたことなどから、101百万円の営業損失となりました。

(化学工業製品販売事業)

化学工業製品販売事業では、合成樹脂分野の輸入材を含む汎用樹脂の売上が減少した一方で、化成品分野の紫外線硬化樹脂、機能材料分野の半導体製造用途向けセラミックス製品、電子材料分野の半導体製造用途向け搬送用トレイ、工業材料分野の住宅・建設用途向け材料などの売上が堅調に推移したことから、当四半期連結累計期間の売上高は前年同期に比べ7.8%増加し22,819百万円となりました。

利益面につきましては、事業全体の売上が増加したことのほか、機能材料分野、工業材料分野などの比較的利益率の高い商材の売上が伸長したことにより、営業利益は前年同期に比べ39.7%増加し874百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

【資産、負債及び純資産の状況】

当第3四半期連結会計期間末の資産は、借入金の返済や配当金の支払いなどによって現金及び預金が2,225百万円減少したことなどにより、前連結会計年度末に比べ1,491百万円(4.5%)減少し31,985百万円となりました。

負債は、支払債務が494百万円減少したことのほか、借入金が775百万円減少したことなどにより、前連結会計年度末に比べ1,430百万円(14.4%)減少し8,472百万円となりました。

純資産は、少数株主持分が222百万円減少したことなどにより、前連結会計年度末に比べ61百万円(0.3%)減少し23,513百万円となりました。

以上の結果、当第3四半期連結会計期間末における自己資本比率は、前連結会計年度末に比べ3.7ポイント上昇して73.5%となりました。

【キャッシュ・フローの状況】

当第3四半期連結累計期間末の現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末に比べ3,725百万円減少し、3,446百万円となりました。ここに至る当第3四半期連結累計期間中のキャッシュ・フローの状況とその変動要因は以下のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

税金等調整前四半期純利益が1,146百万円となり、仕入債務が530百万円減少したこと、法人税等の支払い242百万円があったことなどにより、76百万円の支出(前年同四半期連結累計期間比396百万円の支出の減少)となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

定期預金への預入、払戻による差額1,500百万円の支出を主因として、2,161百万円の支出(前年同四半期連結累計期間比1,880百万円の支出の減少)となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

短期借入金の返済による支出751百万円があったこと、配当金の支払い673百万円があったことなどにより、1,562百万円の支出(前年同四半期連結累計期間比1,205百万円の支出の増加)となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成26年10月期の連結業績予想につきましては、平成25年12月12日に公表しました数値を修正しております。

内容につきましては、平成26年8月28日に公表しました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年10月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年7月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,171,846	4,946,573
受取手形及び売掛金	12,639,632	12,776,838
商品及び製品	3,231,590	3,118,489
仕掛品	888,624	1,089,252
原材料及び貯蔵品	988,780	1,172,396
繰延税金資産	405,172	286,860
その他	249,739	219,827
貸倒引当金	△7,053	△3,584
流動資産合計	25,568,332	23,606,652
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,434,925	2,730,668
減価償却累計額	△1,479,133	△1,516,359
建物及び構築物(純額)	955,791	1,214,309
機械装置及び運搬具	3,867,792	3,923,802
減価償却累計額	△3,136,674	△3,229,469
機械装置及び運搬具(純額)	731,117	694,333
土地	920,536	930,189
リース資産	9,867	—
減価償却累計額	△9,538	—
リース資産(純額)	328	—
建設仮勘定	2,583,008	2,575,696
その他	1,035,492	1,094,722
減価償却累計額	△959,869	△966,284
その他(純額)	75,623	128,438
有形固定資産合計	5,266,406	5,542,966
無形固定資産		
投資その他の資産	511,391	472,830
投資有価証券	1,126,177	1,215,081
差入保証金	251,735	243,469
繰延税金資産	23,456	43,920
その他	771,667	886,045
貸倒引当金	△41,232	△24,994
投資その他の資産合計	2,131,805	2,363,522
固定資産合計	7,909,602	8,379,320
資産合計	33,477,935	31,985,973

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年10月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年7月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,096,703	5,601,959
短期借入金	731,535	—
リース債務	775	—
未払金	614,544	503,667
未払法人税等	32,292	35,625
前受金	77,347	239,106
賞与引当金	751,650	481,059
役員賞与引当金	35,713	35,231
製品補償損失引当金	180,198	203,217
その他	278,980	260,592
流動負債合計	8,799,742	7,360,460
固定負債		
長期借入金	43,668	—
退職給付引当金	47,538	49,432
役員退職慰労引当金	18,680	18,680
繰延税金負債	992,832	1,043,844
固定負債合計	1,102,719	1,111,956
負債合計	9,902,461	8,472,416
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,061,210	1,061,210
資本剰余金	1,483,410	1,483,410
利益剰余金	20,838,441	20,897,989
自己株式	△363,462	△363,591
株主資本合計	23,019,599	23,079,018
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	211,320	262,554
繰延ヘッジ損益	578	671
為替換算調整勘定	121,844	171,311
その他の包括利益累計額合計	333,743	434,537
少数株主持分	222,130	—
純資産合計	23,575,473	23,513,556
負債純資産合計	33,477,935	31,985,973

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年11月1日 至平成25年7月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年11月1日 至平成26年7月31日)
売上高	27,918,515	29,307,351
売上原価	22,461,999	23,798,779
売上総利益	5,456,515	5,508,571
販売費及び一般管理費	4,556,017	4,735,198
営業利益	900,498	773,372
営業外収益		
受取利息	14,037	13,942
受取配当金	15,310	122,252
受取賃貸料	7,174	7,212
為替差益	72,896	77,244
その他	35,080	37,889
営業外収益合計	144,498	258,540
営業外費用		
支払利息	10,197	5,246
手形売却損	50	—
支払手数料	8,743	8,719
売上割引	5,388	4,212
その他	5,496	4,374
営業外費用合計	29,877	22,553
経常利益	1,015,119	1,009,360
特別利益		
投資有価証券売却益	19,218	—
負ののれん発生益	—	145,132
特別利益合計	19,218	145,132
特別損失		
固定資産除却損	5,232	6,385
固定資産売却損	—	2,034
特別損失合計	5,232	8,420
税金等調整前四半期純利益	1,029,105	1,146,073
法人税、住民税及び事業税	140,808	297,252
法人税等調整額	361,026	123,807
法人税等合計	501,834	421,059
少数株主損益調整前四半期純利益	527,270	725,013
少数株主損失(△)	△58,701	△8,089
四半期純利益	585,972	733,102

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年11月1日 至平成25年7月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年11月1日 至平成26年7月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	527,270	725,013
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	152,408	51,233
繰延ヘッジ損益	△718	92
為替換算調整勘定	490,927	60,453
その他の包括利益合計	642,618	111,779
四半期包括利益	1,169,889	836,793
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,143,796	833,896
少数株主に係る四半期包括利益	26,092	2,896

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年11月1日 至平成25年7月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年11月1日 至平成26年7月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,029,105	1,146,073
減価償却費	265,447	304,028
賞与引当金の増減額(△は減少)	△605,293	△271,244
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△39,857	△482
製品補償損失引当金の増減額(△は減少)	38,794	23,019
退職給付引当金の増減額(△は減少)	3,143	1,727
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△10,920	—
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△5,068	△19,706
受取利息及び受取配当金	△29,348	△136,194
支払利息	10,197	5,246
為替差損益(△は益)	△61,065	△19,713
投資有価証券売却損益(△は益)	△19,218	—
負ののれん発生益	—	△145,132
固定資産売却損益(△は益)	—	2,034
固定資産除却損	5,232	6,385
売上債権の増減額(△は増加)	1,956,601	△97,544
たな卸資産の増減額(△は増加)	196,733	△236,142
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,969,647	△530,175
未払金の増減額(△は減少)	△71,352	△56,074
前受金の増減額(△は減少)	△1,474	161,389
未払消費税等の増減額(△は減少)	90,305	△50,559
その他	△165,329	△54,820
小計	616,987	32,113
利息及び配当金の受取額	29,069	139,518
利息の支払額	△10,843	△5,666
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△1,107,728	△242,123
営業活動によるキャッシュ・フロー	△472,515	△76,158

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年11月1日 至平成25年7月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年11月1日 至平成26年7月31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△7,400,000	△4,300,000
定期預金の払戻による収入	3,700,000	2,800,000
有形固定資産の取得による支出	△209,759	△482,110
有形固定資産の売却による収入	2,710	100
無形固定資産の取得による支出	△39,143	△116,333
投資有価証券の取得による支出	△244,495	△12,673
投資有価証券の売却による収入	25,603	—
貸付けによる支出	△3,240	△2,730
貸付金の回収による収入	2,583	1,734
差入保証金の増減額 (△は増加)	126,948	2,760
その他	△3,703	△52,469
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,042,495	△2,161,722
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	55,314	△751,299
長期借入金の返済による支出	△6,635	△56,534
リース債務の返済による支出	△6,185	△775
少数株主からの株式取得による支出	—	△79,894
自己株式の取得による支出	△68	△128
配当金の支払額	△399,146	△673,554
財務活動によるキャッシュ・フロー	△356,721	△1,562,188
現金及び現金同等物に係る換算差額	356,367	74,796
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△4,515,365	△3,725,272
現金及び現金同等物の期首残高	7,463,174	7,171,846
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,947,808	3,446,573

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自平成24年11月1日至平成25年7月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			四半期連結 損益計算書 計上額
	機械製造販売	化学工業製品販売	計	
売上高				
外部顧客への売上高	6,742,588	21,175,926	27,918,515	27,918,515
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—
計	6,742,588	21,175,926	27,918,515	27,918,515
セグメント利益	274,131	626,367	900,498	900,498

(注)セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

当第3四半期連結累計期間(自平成25年11月1日至平成26年7月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			四半期連結 損益計算書 計上額
	機械製造販売	化学工業製品販売	計	
売上高				
外部顧客への売上高	6,487,575	22,819,776	29,307,351	29,307,351
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—
計	6,487,575	22,819,776	29,307,351	29,307,351
セグメント利益 又は損失(△)	△101,461	874,834	773,372	773,372

(注)セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(重要な負ののれん発生益)

当社が、連結子会社である星際化工有限公司の他社が所有する株式を取得したことに伴い、化学工業製品販売事業において、負ののれんが発生しました。尚、当該事象による負ののれん発生益の計上額は、当第3四半期連結累計期間においては145,132千円であります。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. (補足情報) 海外売上高

前第3四半期連結累計期間(自 平成24年11月1日 至 平成25年7月31日)

	アジア	その他の地域	計
I 海外売上高(千円)	3,717,025	604,131	4,321,157
II 連結売上高(千円)	—	—	27,918,515
III 連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	13.3	2.2	15.5

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 各区分に属する主な国または地域

(1) アジア・・・中国・韓国・台湾・インドネシア

(2) その他の地域・・・アメリカ・ヨーロッパ

3 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

当第3四半期連結累計期間(自 平成25年11月1日 至 平成26年7月31日)

	アジア	その他の地域	計
I 海外売上高(千円)	4,178,698	689,038	4,867,737
II 連結売上高(千円)	—	—	29,307,351
III 連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	14.3	2.4	16.6

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 各区分に属する主な国または地域

(1) アジア・・・中国・韓国・台湾・インドネシア

(2) その他の地域・・・アメリカ・ヨーロッパ

3 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。